

# トラウマやアディクションの問題を抱える女性への支援 ～ジェンダーの視点から考える～

アディクションの問題を抱える女性の多くは、その背景にトラウマや様々な被害体験との関連性があることも多いと言われています。  
今回の研修では、女性のアディクションについてジェンダーの視点から理解を深め、トラウマとアディクションとの関連や対応のポイント等について、事例を交えながら実践的に学ぶことで、今後の支援にお役立ていただけますので、ぜひご参加ください。

**日時** 令和7年2月10日(月) 午後1時30分から午後4時30分まで  
(受付は午後1時から)

**場所** マイドームおおさか 8階 第1・第2会議室  
(大阪市中央区本町橋2-5)

会場へのアクセスはこちら



## 内容

講義と演習 「ジェンダーの視点から捉える女性のアディクション」

講師 NPO法人リカバリー理事長 / 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所客員研究員  
大嶋 栄子 氏

精神科ソーシャルワーカーを経て、2002年に様々な被害体験を背景にもつ女性の支援を行う「それいゆ」を立ち上げる。2004年、NPO法人リカバリーとして認証され、現在4か所の施設を運営。主な著書に『その後の不自由』(上岡陽江氏と共著、医学書院)、『嵐の後を生きる人たち』(かりん舎)などがあり、2019年出版の単著『生き延びるためのアディクション』(金剛出版)は、2020年度「日本社会福祉学会奨励賞(単著部門)」を受賞。  
「女性依存症者のための回復支援ワークブック SeRA」の作成にも携わっておられる大嶋先生より、事例を交えながら実践的にお話いただきます。

**対象** ※相談対応の経験が概ね5年以上ある方が対象

保健所職員  
市町村職員(障がい福祉・保健・児童福祉・DV相談の担当課等)  
子ども家庭センター職員  
女性相談センター職員  
その他相談支援に携わる関係機関職員  
【上記について、政令市(大阪市・堺市)を除く大阪府内で勤務されている方】  
大阪府内の精神科医療機関職員

定員：50名  
(申込先着順)  
参加費 無料

## 申込方法

研修案内ページ内にある申込フォームか下記の二次元コードよりお申込みください。

こころのオアシス <http://kokoro-osaka.jp/>

依存症対策研修 → [依存症相談対応・強化研修 \(A-3\)](#)

「トラウマやアディクションの問題を抱える女性への支援」

締切：2月5日(水) 午後5時まで

